

医療法人社団広恵会 春山外科病院

〒169-0073 東京都新宿区百人町1-24-5

TEL 03-3363-1661

FAX 03-3371-1021

http://www.haruyama-hosp.com

e-mail : info@haruyama-hosp.com

「トリアージ」とは？

診療部 救急科
奥村 恵子

今年3月11日に起きた東日本大震災の惨状は皆さんの記憶に新しいと思います。

被災地域にある多数の医療機関も被害に遭いました。報道等で「トリアージ」という言葉をお聞きになった方もいるでしょう。では「トリアージ」とは何でしょうか…？

トリアージはフランス語の「trier」（選び出す）が由来であり、もともとフランスの繊維商人が羊毛を品質からいくつかのクラスに仕分けする際に使用した言葉でした。その後この言葉は、ナポレオン時代に医療の現場に導入されました。当時トリアージは、戦場で多くの傷病者の中から、治療により再び兵士として戦闘に参加できる軽症者を選別する際に使われました。

現在、トリアージとは、災害現場で傷病者を傷病の緊急度や重症度に応じて、治療の優先順位を決定する作業をいいます。災害発生時は、医療スタッフや医薬品等の資源は限られているのに対し、多数の怪我人が一度に発生します。このような状況においてできるだけ多くの怪我人の治療を行い、多くの命を救うために、治療の優先順位を決めるのがトリアージの目的です。

ではトリアージは実際どのように行うのでしょうか？

トリアージは災害発生現場、救護所、病院で主に行われます。トリアージを実施する人は、医師、看護師、救急救命士です。怪我人を軽症、中等症、重症、死亡の4つのカテゴリーに分類します。その際は統一された方法を用いて、歩行できるか、呼吸しているか、脈はあるか、意識はあるかといった評価をします。トリアージを受けた怪我人には、トリアージタグというトリアージの結果が書かれた札を渡します。右図の場合は「I」で切り離されているので「重症・最優先」を示しています。この札は災害現場時で誰が見ても容易に理解でき治療をはじめとする次の行動に役立つようになっています。トリアージで重症次いで中等症と判断された怪我人は、病院内で治療を受けます。軽症の怪我人は、病院の外のスペースで応急処置をした後帰宅することになります。ただし軽症の怪我人のうち災害弱者といわれる子供、老人、もともと病气持ちの人々は、状況により病院内で治療を受ける場合もあります。トリアージは最初1回のみでなく、必要ならば繰り返し行い、怪我人の重症度を決めていきます。

このようにトリアージという統一された方法により、災害発生時という特殊な状況において、できるだけ多くの命を救うために、治療の優先順位に従って怪我人を搬送し、病院を選び、治療を行うことが重要なのです。

トリアージタグ

NAME	奥村 太郎	AGE	19
AD	新宿区百人町123	TEL	3363-1664
病院名	春山外科病院		
病名	全身熱傷		
トリアージ区分	0	I	II

DEAD 0 死亡

IMMEDIATE I 重症(最優先)

DELAYED II 中等症(優先)

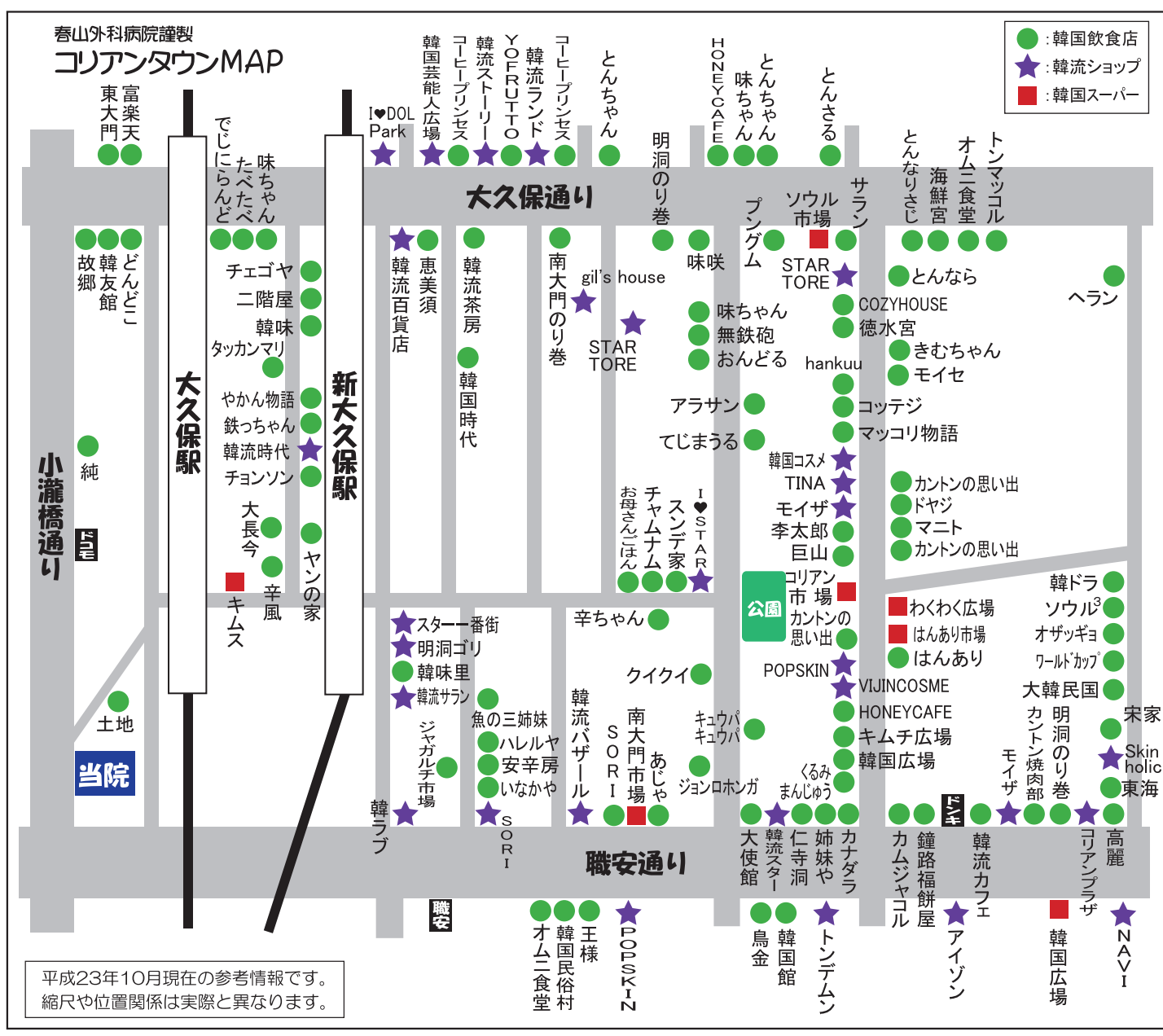
MINOR III 軽症(その後)

上記のタグは一例です。製品により仕様・内容が異なります。
実際はハサミではなく、ミシン目により手でカットできます。

平成23年4月～平成23年9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
外来患者延べ数	3,999	3,899	4,041	3,982	4,122	4,115	24,158
入院患者延べ数	1552	1,596	1,491	1,641	1,592	1,523	9,395
搬送救急車台数	476	423	467	451	465	464	2,746
平均在院日数	12.6	15.1	12.0	13.7	11.8	12.9	13.0
手術件数	51	60	50	53	64	61	339

当院近隣の紹介

以前の第17号で当院近隣のラーメン店を紹介しましたが、今回は今再び盛り上っている「韓流ブーム」にちなみ新大久保・コリアンタウンについて紹介したいと思います。コリアンタウンはJR山手線新大久保駅周辺の韓国街をいいますが、当院からもすぐ近くです。土日はもちろん、平日も、老若男女を問わず連日賑わっています。みなさんもパスポートのいらない韓国旅行を楽しんでみてはいかがでしょうか？



春山外科病院の理念と基本方針

病院理念

救急医療活動を中心とし、さらに地域に密着した急性期病院として、常に患者の皆様に安心して信頼される医療を提供できるよう努力してまいります。

基本方針

1. 急性期疾患と救急医療にあたる地域の中核病院として常に医療技術の向上を図り、最善の医療を提供できるよう努力いたします。
2. 患者様の権利を尊重し、患者様との信頼関係のもとで安全で納得のできる医療を確保するため、患者様自らにさまざまな医療の現場で、診療に積極的に参加していただき、患者様とのより良いパートナーシップを構築するよう心がけてまいります。
3. 医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を行い、適切な医療サービスを提供できるように努めます。
4. 地域の医療・福祉機関等との連携を強化し、地域のニーズに適応した医療を提供致します。
5. スタッフと病院がともに発展できる、働きがいのある職場を目指します。
6. 健全な経営を維持し、その成果を医療活動を通じて地域に還元します。

患者様の権利

当院では下記の患者様の権利を守ることを宣言します。

良質な医療を公平に受ける権利

患者様はだれでも社会的な地位、疾病も種類、宗教などにより差別されることがなく、適切な医学水準に基づいた安全かつ効果的な医療を受ける権利を持っています。

選択の自由の権利

患者様は担当の医師、病院等を自由に選択し、また変更する権利があります。また、いかなる治療段階においても、他の医師の意見を求める権利を有しております。

情報を得る権利

患者様には、自身の病状や治療について医療上の記載されている情報を受ける権利を有しています。また、納得出来るまでわかりやすく十分な説明を受ける権利があります。

自己決定の権利

患者様は、情報と医療従事者の誠意ある助言・協力を得たうえで、自己の自由な意思に基づいて、検査・治療その他の医療行為を受け、選択し、あるいは拒否する権利を有します。

プライバシーを保護される権利

患者様には、医療過程で得られた個人情報の秘密が侵されない権利があります。

尊敬を得る権利

患者様は、病を自ら克服しようとする主体として、その生命・身体・人格を尊重される権利を有します。また痛みをはじめとする苦痛の除去を受ける権利があります。

医療機関の皆様へ

《検査依頼》

検査予約は、下記時間帯で承ります。

平日 9:00～17:00

土曜日 9:00～16:00

CT、MRI検査は「放射線技術科」、
脳波検査は「臨床検査室」、
その他については「外来看護師」が
対応いたします。

《入院依頼》

緊急入院につきまして、9:00～17:00 の
診療時間内の依頼は診療担当医が対応
いたします。夜間、休祭日は当直医が
対応いたします。

その他、緊急性の少ない入院の相談は
療養支援相談室で承ります。

TEL : 03-3363-1661 (代)